

大学コンソーシアム京都「単位互換制度」について

大学コンソーシアム京都は、京都地域の大学および短期大学が各大学から特色ある科目を提供し、相互に科目履修のできる「単位互換制度」を運営しており、事業内容を年々充実すると共に継続的に発展させています。

この「単位互換制度」事業には、本学を含め約 50 の大学および短期大学が参加しており、これまでに多くの学生が参加しています。

この教育プログラムの具体的な内容等の案内および出願手続きの資料等については、所属の学部教務課窓口にて配付します。

1. 「単位互換制度」について

この事業のために用意された特定の授業のうち、所属学部が予め認定対象科目（掲示でお知らせします）として認めた科目を「単位互換履修生」として受講し、試験に合格すれば、下記の要領にしたがって単位が認定されます。受講料は無料です。（ただし、科目により実習・演習料金等が別途必要となる場合があります。）

また、京都駅前の「キャンパスプラザ京都」においても「単位互換科目」としての授業科目が各大学から提供されています。本学部の学生が他大学において提供された科目を受講する際は、「単位互換履修生」として扱われることになっています。

(1) 資格要件

学部ごとに単位認定要件を設定し、その条件のもとに卒業要件単位として認定します。不明な点は所属の学部教務課窓口で確認してください。なお、一度、単位認定された科目を再度登録することはできません。

（各学部の単位認定要件は、履修要項 HP「2. 単位互換制度」で公開していますので確認ください。）

(2) 出願手続きについて

「大学コンソーシアム京都 単位互換制度」で提供される授業の履修を希望する学生は、前期・後期・集中科目とも、4月初旬の指定された登録日に出願手続きをおこなってください。

出願手続きは、ポータルサイトにログインして、「大学コンソーシアム京都単位互換出願」に入力してください。なお、受講機会拡大のため、後期科目の定員に余裕がある科目について9月中旬に後期追加登録をおこないます。また、出願日については、ポータルサイト（学内版）で確認してください。

科目開設大学の都合により、男子学生の受講が制限されたり、科目の性質から学部および学年が制限される場合があります。受講資格については、大学コンソーシアム京都のホームページ「単位互換開講科目 web シラバス」を参照してください。

(3) 履修許可および履修手続き

申し込み者多数の場合は、選考（書類選考等）をおこなう場合があります。科目開設大学からの選考結果は4月末頃に掲示およびメールでお知らせします。後期追加登録は9月下旬に選考結果をお知らせします。許可を受けた者は、科目開設大学によっては、指定の期日までに所定の手続き（身分証明書用写真、実習費用の必要な場合には、費用の納入など）を必要とする場合がありますので、科目開設大学の指示に従ってください。

(4) 単位互換履修生の学籍およびその取り扱い

①履修手続きを完了した者は、科目開設大学における「単位互換履修生」となります。

②単位互換履修生は許可を受けた授業科目について受講することができ、当該科目についての試験に合格すれば、単位の認定を受けることができます。

③単位互換履修生は、自分が受講する科目開設大学の定める範囲において、履修期間中に限りその大学の施設（図書館等）を利用することができます。

④休講・補講・教室変更等の連絡は、大学コンソーシアム京都ホームページおよびメールでお知らせします。

ホームページアドレス <http://www.consortium.or.jp/>

(5) 試験について

試験期間は、科目開設大学の定めるところにより実施されますので、当該科目と本学の試験日時が重なることが判明した場合は、直ちに所属の学部教務課窓口にご相談してください。

なお、単位互換科目に関し本学定期試験と重なった場合の取扱いは以下のとおりです。

◎印は、卒業要件に関する科目（教職課程科目を含む）

○印は、随意科目として扱う科目

本学の授業科目	大学コンソーシアム科目	対応方法	本学の科目の追試対象	追試受験料
◎	◎	大学コンソーシアム科目を優先して受験させる	認める	免除
○	◎	大学コンソーシアム科目を優先して受験させる	認める	免除
◎	○	本学の科目を優先して受験すること。ただし、本人の判断により選択可能。	認める	必要
○	○	本人の判断により選択	認める	必要

(6) その他の注意事項

大学コンソーシアム京都の単位互換科目のほとんどは人数制限があり、希望者全員が受講できるものではありません。しかしながらその一方では、受講が許可されたにも関わらず受講を放棄する学生も多数います。許可された科目を放棄することは、受講を許可されなかった学生のみならず、科目開設大学にも大変な迷惑をかけることとなります。出願にあたっては、途中で放棄することのないよう、キャンパス間の移動時間の確保も含めて慎重に科目を選択し、受講が許可された場合には必ず最後まで受講するようにしてください。大学コンソーシアム京都の単位互換科目の成績は全て、3月下旬に配付される第2学期（後期）分の成績表に記載されます。